

2025年5月の天候（山形県）

目 次

- 1 天候経過
- 2 日々の気圧配置
- 3 気候統計値
- 4 気象経過図
- 5 気象分布図
- 6 極値・順位更新
- 7 その他

山 形 地 方 気 象 台

本資料に関する問い合わせ先

山形地方気象台

T E L 023-622-0632

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田・新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

1 天候経過（2025年5月）

【今月の特徴】

○村山で多雨 ○最上で乾燥 ○内陸でやや強い風

- ・東根で、月降水量の多い方から5月として1位を更新。尾花沢で、31日に日降水量の多い方から5月として1位を更新。大井沢で、31日に日最大1時間降水量の多い方から1位を更新。
- ・新庄で、最小湿度が5月として2位を更新。
- ・山形・長井・小国・高峰で、11日に日最大瞬間風速が、5月として1位を更新。また、大井沢で、11日に日最大風速が、5月として1位を更新。

【概況】

月

この期間、低気圧や前線と高気圧が交互に接近・通過したため、天気は周期的に変化した。
月平均気温は平年並みから高い。月降水量は平年並みから多く、最上・村山ではかなり多いところがあった。月間日照時間は少なく、最上・村山・置賜ではかなり少ないところもあった。

上旬

この期間、低気圧と高気圧が交互に接近・通過したため、天気は数日の周期で変化した。
旬平均気温は、平年並みか低い。旬降水量は多く、村山・最上・置賜ではかなり多い所があった。旬間日照時間は、平年並みで、村山と置賜で少ない所があった。

中旬

この期間、低気圧や前線と高気圧が交互に接近・通過し、天気は周期的に変化した。11日は発達した低気圧が接近し気圧の傾きが急となったため、山形・長井・小国・高峰では日最大瞬間風速が、5月として観測開始以来1位を観測した。
旬平均気温は、庄内では高く、村山・最上・置賜ではかなり高い。旬降水量は平年並みか少なく、村山ではかなり少ない所があった。旬間日照時間は平年並で、置賜では少ない所があった。

下旬

この期間、高気圧と低気圧や前線が日本付近を交互に通過し、天気は周期的に変化した。
旬平均気温は、平年並で、庄内と最上は低いところがあった。旬降水量は、多く、最上と村山ではかなり多いところがあった。旬間日照時間は、少なく、庄内ではかなり少ないところがあった。

2 日々の気圧配置（2025年5月）

- 1日：高気圧が、三陸沖にあって東へ移動する。東北地方は、高気圧に緩やかに覆われている。
- 2日：高気圧が、日本の東にあって北東へ移動する。一方、低気圧が日本海と本州の南にあってともに北東へ進む。
- 3日：低気圧が、関東の東海上にあって東へ進む。別の低気圧が黄海にあって山陰沖へ進む。
- 4日：低気圧が、東北南部を通過し、三陸沖を北東へ進む。
- 5日：低気圧が、千島近海にあって北東へ進む。別の低気圧がオホーツク海にあってほとんど停滞。一方で高気圧が、西日本から関東の東海上へ移動する。
- 6日：低気圧が、日本の南岸を北東へ進む。
- 7日：低気圧が、三陸沖にあって北東へ進む。一方、高気圧が、東シナ海にあって東へ移動する。
- 8日：高気圧が、日本付近を覆う。
- 9日：高気圧が、日本の東にあって東へ移動する。一方、低気圧が東シナ海にあって東へ進む。
- 10日：低気圧が、日本海にあって東北東へ進む。
- 11日：低気圧が、日本海を東北東へ進み、低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 12日：低気圧が、千島近海を北東へ進む。高気圧が、東シナ海にあって東北東へ移動する。
- 13日：高気圧が、四国沖にあって日本の東へ移動し、東北地方を緩やかに覆う。
- 14日：高気圧が、日本の東にあって日本付近を緩やかに覆う。
- 15日：高気圧が、千島近海にあって日本付近を緩やかに覆う。
- 16日：高気圧が、日本のはるか東にあって北日本を緩やかに覆う。
- 17日：低気圧が、朝鮮半島にあって日本海に進み、低気圧からのびる前線が東北南部を通過する。
- 18日：低気圧が、北海道付近にあって北東に進む。また、前線が日本の南岸を通過して日本の東へのびて停滞している。
- 19日：前線が、華南から日本の南を通過して、日本のはるか東にのびている。低気圧が、千島近海にあって北東へ進む。また、北日本は気圧の谷となる。
- 20日：低気圧が、三陸沖にあって北東へ進み、低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 21日：前線が、朝鮮半島から東北北部に停滞。別の前線が、華中から九州に停滞。
- 22日：前線上に発生した低気圧が、日本の東にあって東北東へ進み、前線は東北地方を南下。
- 23日：高気圧が、日本海にあって日本の東へ移動する。
- 24日：低気圧が、東シナ海にあって東北東へ進み、低気圧からのびる前線が東シナ海から日本のはるか東に停滞。一方、高気圧が、日本のはるか東にあって東へ移動し、東北地方は気圧の谷となっている。
- 25日：低気圧が、本州付近を北東へ進み、別の低気圧が北日本を北東へ進む。
- 26日：高気圧が、日本海を東へ移動する。一方、低気圧が千島近海にあって北東へ進む。
- 27日：高気圧が、三陸沖から日本のはるか東へ移動する。一方、前線が日本の南に停滞。
- 28日：高気圧が、日本海にあって日本付近を覆う。一方、上空の寒気が東北地方を通過。
- 29日：高気圧が、日本海にあって日本付近を覆う。
- 30日：前線が、日本の南に停滞し、前線上の低気圧が北東へゆっくり進む。
- 31日：低気圧が、東海道沖から日本の東へ進み、低気圧からのびる前線が北上する。

3 気候統計値（2025年5月）

・2025年5月の平均気温、降水量、日照時間

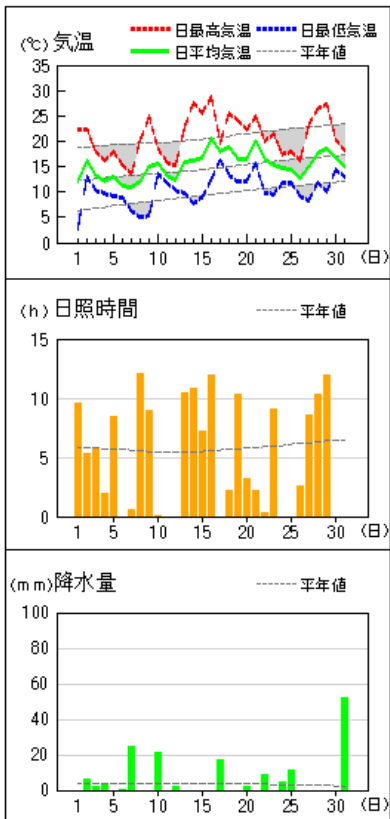
		平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（h）		
		本 年	平年差 （℃）	階級区分	本 年	平年比 （%）	階級区分	本 年	平年比 （%）	階級区分
山形	上旬	14.0	-0.8	低い	54.0	247	かなり多い	60.2	95	平年並
	中旬	18.1	+2.3	かなり高い	10.0	40	少ない	53.0	87	少ない
	下旬	17.4	-0.5	平年並	64.5	234	かなり多い	49.7	69	少ない
	月	16.5	+0.3	平年並	128.5	172	かなり多い	162.9	83	少ない
酒田	上旬	14.4	+0.2	平年並	49.0	107	多い	59.5	98	平年並
	中旬	16.6	+1.2	高い	38.5	100	平年並	52.3	89	平年並
	下旬	16.7	-0.8	平年並	71.0	186	多い	50.8	68	少ない
	月	16.0	+0.3	平年並	158.5	129	多い	162.6	84	少ない
新庄	上旬	13.2	0.0	平年並	58.0	155	多い	52.9	92	平年並
	中旬	16.5	+2.0	かなり高い	21.5	56	少ない	56.1	104	平年並
	下旬	16.1	-0.5	平年並	77.0	239	かなり多い	45.0	68	少ない
	月	15.3	+0.5	平年並	156.5	145	多い	154.0	87	平年並
米沢	上旬	13.1	-1.0	低い	49.5	235	かなり多い	58.0	88	少ない
	中旬	17.0	+1.8	かなり高い	10.5	43	少ない	52.9	84	少ない
	下旬	16.8	-0.5	平年並	46.0	179	多い	48.8	66	少ない
	月	15.6	0.0	平年並	106.0	149	多い	159.7	79	かなり少ない

【注】次の表示 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし (平年値は1991～2020年の平均値)

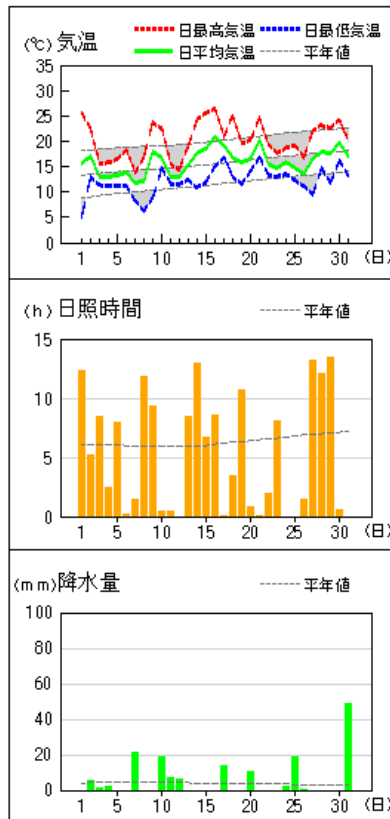
4 気象経過図（2025年5月）

アメダス 気象経過図：2025年05月01日-2025年05月31日

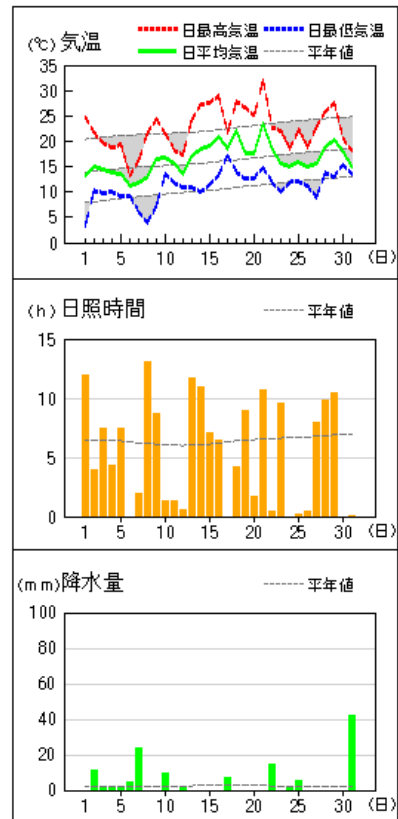
新庄



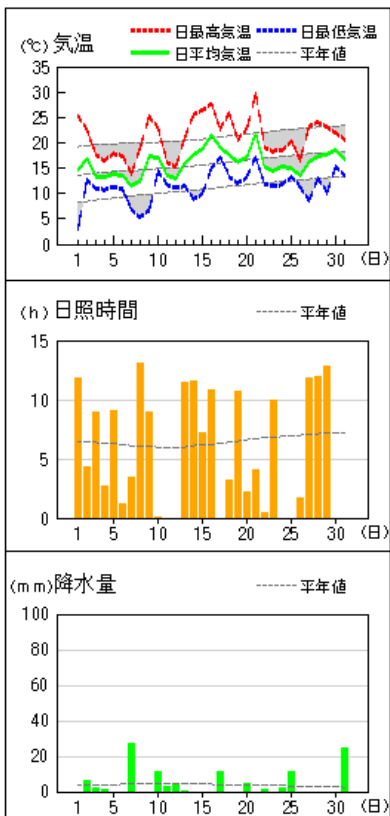
酒田



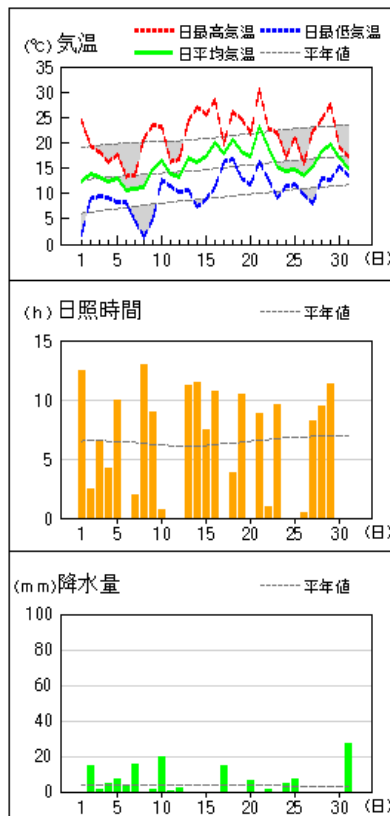
山形



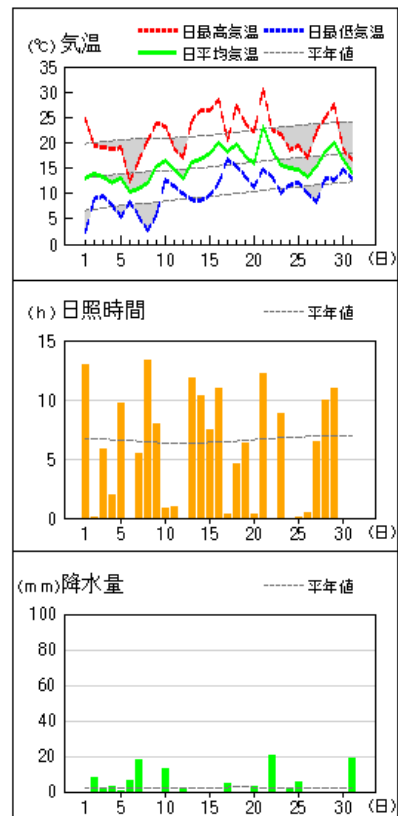
鶴岡



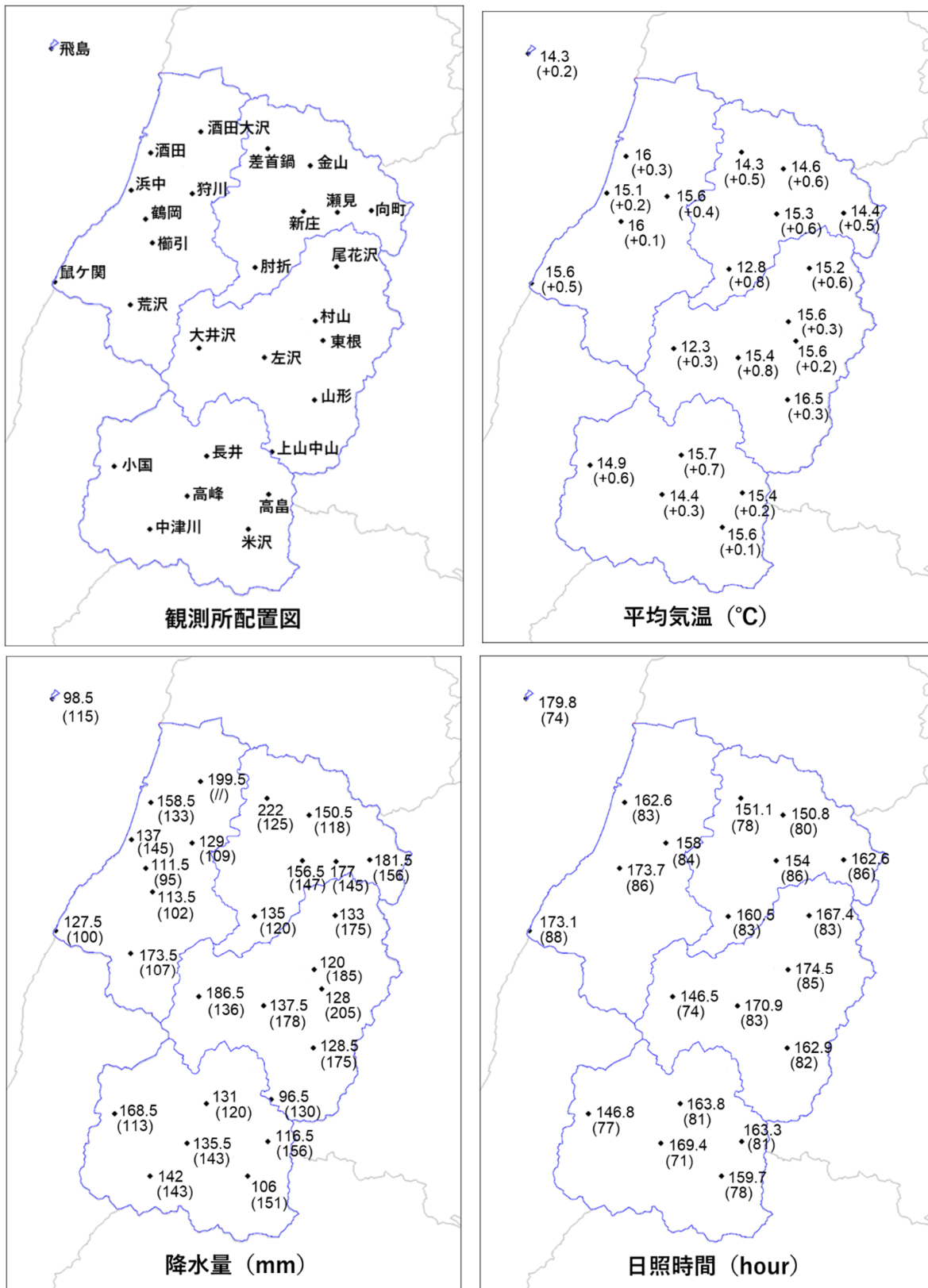
長井



米沢



5 気象分布図（2025年5月）



注】Xは欠測、)は準正常値、]は資料不足値を示す。

平均気温の()内は平年差(°C)、降水量の()内は平年比(%)、日照時間の()内は平年比(%)を示す。

//は平年値なし。平年値は1991～2020年の平均値。

6 極値・順位更新 (2025年5月)

気象官署及び特別地域気象観測所(山形・酒田・新庄): 5月として1位～3位更新を記載

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日最大瞬間風速・風向 (m/s・16方位)	山形	23.7・SSW	1	11日	1941年
日最小相対湿度 (%)	新庄	8	2	14	1958年

地域気象観測所(山形・新庄・酒田除く): 5月として1位更新を記載(統計期間10年以上)

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日降水量 (mm)	尾花沢	60.0	1	31日	1976年
月降水量の多い方から (mm)	東根	128.0	1	—	2003年
日最大1時間降水量 (mm)	大井沢	15.5	1	31日	1979年
日最大風速・風向 (m/s・16方位)	大井沢	8.2・S	1	11日	1979年
日最大瞬間風速・風向 (m/s・16方位)	長井	27.4・W	1	11日	2009年
	小国	31.6・WSW	1	11日	2009年
	高峰	19.1・WSW	1	11日	2009年

※同じ値(タイ記録)の場合は起日の新しい方を上位とする

7 その他

なし

※各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は、気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>
 【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>
 【季節予報】 https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=060000